● これまでの森ビルグループの安全に関する取組み

≪2024年度≫ 事故対策本部の設置 2005/10/20 _______ 安全対策本部の設置 2006/3月末 安全会議へ移行 安全対策会議(週例)を週1回実施 安全対策会議の継続 安全対策会議(月例)を月1回実施…今年度の実施内容は右表参照 事故防止のための 体制等について 重要事例について ビル速報システムの活用 安全対策会議(週例)にてフォローを実施 ・管理部の組織変更(統合化し一本化) コンプライアンス 内部監査による改善の継続 ・事故速報からビル速報へ ・危機管理体制の強化 ・コンプライアンス意識の浸透 2024年度 6件(2025/01/20現在) ・エスカレーターに首挟まれ、高齢女性死亡(東京都 西東京市) 社外事故事例の活用 ・ビル解体工事現場でコンクリート片が落下、警備員に直撃(東京都 港区) ・高さ6メートルの照明灯が倒れ、小学2年生が足の骨を折る怪我(島根県 出雲市) 回転扉の撤去改修 2006年度完了 2024年度 事故機(動態保存)視察 事故機視察累計延べ参加人数 2849名 安全教育の一環として、事故機保存工場を視察 新入社員・中途社員(計144名) 2024年度対策事例: • 外壁改修工事(継続) 安全対策工事実施 • 落下物対策工事 GW・夏季・クリスマスに実施 (全社員による安全点検) 2014年~ ヒヤリハット点検対象をアークヒルズ、虎ノ門ヒルズへ拡大 2024年度 2018年 車いす・高齢者疑似体験実施 定点活動に加え六本木ヒルズ、麻布台ヒルズ 2019年 エスカレーター2列で止まって乗ろうキャンペーン サポートクルー活動 虎ノ門ヒルズ、アークヒルズの安全チェックを実施 六本木ヒルズ館内車いす体験実施 参加人数 1030名(GW·夏·冬·春) 2022年 2019年度以来、3年ぶりに活動を再開(夏・冬) 六本木ヒルズに加え、虎ノ門ヒルズ、アークヒルズにて活動 2023年 コロナ前と同規模で再開(GW・夏・冬・春) エスカレーター ・キャンペーンの動画放映およびキャンペーンポスターの掲示、呼びかけ運動を再開実施 「歩かず立ち止まろう」キャンペーン ・インナーデッキシール「立ち止まって乗ろう」施工実施 講 演: 東京都交通局の安全の取組 安全の日講演 講演者: 東京都交通局 安全管理担当部長 内山 裕道氏 答申に対する 答申の受領 安全委員会の設置 各部署取組作成 答申の諮問 2004/8/12 2004/10 安全設計ガイドライン 事故・ヒヤリハット・安全活動の収集及び活用 社内意見箱のリニューアル運用開始 2022年~ ·基準整備 4項目に ・モニタリング 関する 「災害ポータル」運用・ビル速報WEB化 2008年~ エリア放送を活用した災害情報提供システム 2011年~ 取り組み ・情報システム キッズデザイン協議会参画 ·研究教育 JAL安全啓発センター 5月5名、7月5名、10月3名 計13名 施設視察 〇 安全点検 森美術館・TCV・森アーツセンターギャラリー・六本木ヒルズアートナイト2024・六本木ヒルズ外構・麻布台ヒルズ サントリーホール屋上(アークルーフガーデン)・TOKYO NODE等 各種施設の安全点検を実施 O MORI NET

- ・一年の森ビル安全の取り組みを報告する記事を掲載
- ・社員の安全意識向上の為の社内発信(サポートクルー活動、安全研修報告等)

2025/03/26「安全の日」配布資料 安全対策室事務局 作成

安全対策会議(月例) 2024年度の報告事項

2024年			
2024年4月24日	第197回	管理事業部安全・安心への取り組み	(管理事業部)
2024年6月26日	第198回	商業施設事業部安全への取り組み	(商業施設事業部)
2024年7月31日	第199回	安全対策工事報告	(設計部)
2024年9月25日	第200回	未稼働物件に関する維持管理及び保全業務について	(都市開発本部・総務部管財G)
2024年10月30日	第201回	住宅事業部住宅運営部 安全の取り組み	(住宅事業部)
2024年11月27日	第202回	建物環境開発事業部における安全の取り組み	(建物環境開発事業部)
2025年1月29日	第203回	機械式駐車場における安全の取り組み	(設計部·管理事業部·住宅事業部 駐車場営業部·仕入部)
2025年2月26日	第204回	森ビルエステートにおける安全の取り組み	(森ビルエステート)
2025年3月26日	<安全の日>	1. 安全の日主旨説明2. 講演 都営交通の安全の取組(講演者:東京都交通局 安全管理担当部長 内山裕道氏)	